

令和5年度事業報告

I 事業の実施状況

海上保安庁及び傘下各地区の協力を得、次の事業を実施した。

活動名	実施内容
1 教育活動	<ul style="list-style-type: none">● 安全講習会を次で行った。 海上安全指導員、海上保安官、小型船舶の運航・機関取扱熟練者及び海事・救急専門家等が講師となり、プレジャーボート関係者等からニーズの高い議題に沿った資料を配布するとともに、プロジェクター等を活用して分かり易い講演を行っている。 9回 182名
2 安全活動	<ul style="list-style-type: none">● 安全活動として次を行った。<ul style="list-style-type: none">(1) 指導員連絡調整会議 現場指導等を計画的に実施するため連絡調整会議を実施した。 2回 34名(2) 安全パトロール (巡視船艇との合同パトロールを含む) 指導員が安全パトロール艇に乗船の上、プレジャーボート関係者に対する安全指導を実施した。 39回 301隻
3 海事思想普及活動	<ul style="list-style-type: none">● 幼稚園児、小中学生の少年少女が参加できるイベントを通じて、海洋レジャーの楽しさや安全知識の普及啓蒙活動を行う「海洋教室」等を開催した。 7回 209名
4 広報活動	<ul style="list-style-type: none">● 小型船の安全運航に寄与するパンフレット及びリーフレットを作成し、関係者に配布した。 8回 7,850部
5 その他の活動	<ul style="list-style-type: none">● 安全啓蒙活動として次を行った。<ul style="list-style-type: none">(1) ラジオ(FM)での安全広報(12回)(2) 清掃活動支援 14回

<p>6 会議等への参画</p>	<p>(3) 釣り大会等への補助(2件) (4) 災害時物資支援訓練(1回) (5) 大型客船入港歓迎伴走(1回)</p> <p>● 小型船の安全に関する各種委員会等に委員として参画し、小型船の安全航行の立場から発言した。</p> <p>(1) 中国地区舟艇利用振興対策連絡会議(主催：中国運輸局) (2) 四国地区舟艇利用振興対策連絡会議(主催：四国運輸局) (3) 広島県放置艇対策連絡会議(主催：広島県) (4) 瀬戸内海港湾における船舶の航行安全性検討委員会 (主催：公益社団法人瀬戸内海安全協会) (5) 令和5年度海難防止団体等連絡調整会議 (主催：日本海難防止協会)</p>
<p>7 会議の開催等</p>	<p>● 次を行った。</p> <p>(1) 通常総会：1回 (2) 理事会：4回</p>

II 会員の状況（令和6年3月31日現在）

会 員 区 分	会 員 数
正 会 員	6 団 体
	2 法 人
特 別 会 員	8 名
賛 助 会 員	8 法 人